



Do small things in a great way

# ZENIYA & LIFE

— 最高の普通を —

銭屋ベース ソラソウで開催したconochikara DESIGN lab. 「世界にひとつ my flowerを作ろう!」

ご自由にお取りください

2025  
JULY

7

VOL.60

笑ってると  
笑っちゃう  
上本町





ゼニヤの  
キホン

Principle of  
ZENIYA



## いくたまさん わっしょい

7月11日（宵宮）と12日（本宮）は、生國魂神社のお祭りです。夏祭りや初詣は、神社を身近に感じることでできる行事ですが、それ以外にも神社を訪れる機会は少なくありません。たとえば、子どもの七五三はよく知られていますが、大人にとつては「厄年」が人生の節目としてあります。男性は25歳・42歳・61歳、女性は19歳・33歳・37歳が厄年にあたり、災いに遭いやすいとされてきました。そのため、厄払いを受ける風習が今も残っています。「厄年」と聞くと、どこか不吉な印象がつきまといますが、実はその意味には、もつと前向きな側面があるようです。

私自身、今年がちょうど厄年にあたるため、地元のいくたまさんでご祈禱を受けました。そこで権禰宜から伺ったお話がとても印象深く、心に残りましたので、ここに少し記しておこうと思います。お話によると、厄年とは「見直しの節目」であるとのことでした。確かに、社会的な責任が増え、体の変化があらわれやすい時期でもあります。もちろん人によって違いはありますが、段階的に社会や仕事、家庭での役割が変化し、負担が大きくなることがあります。そうしたタイミングで一度立ち止まり、自分の心や体を整え、生活を見直す。そういう時間を持つ

ことは、非常に意味のあることだと思えます。

このように考えると、厄払いは単なる「災い除け」ではなく、「今の自分と向き合い、整える」ための知恵だと言えるでしょう。宗教行事というよりは、日本の生活文化に根ざした人生の知恵とも言えます。この身近さが日本の神道の魅力の一つだと思います。神道と言い、○○教とは言いませんが、これも興味深い特徴だと言えます。

厄年は一度きりではなく、人生の中で何度か訪れます。その最終段階にあたるのが、男性でいえば61歳、つまり還暦の年に重なる厄年です。この年齢になると、厄年の意味も変化します。権禰宜は「それまでの厄年が『備える』ための節目だったとすれば、61歳の厄年は『手放す』ための節目」と話されていました。若いころに身につけた知識や経験、築いてきた役割や立場を、自分の中にとどめておくのではなく、次の世代や社会に受け渡していく時期に入る——そのような考え方に、私は深く納得しました。



七五三が「子どもが社会に仲間入りする儀式」だとすれば、最後の厄年は「大人が社会に奉仕し、還元していくための儀式」と言えるでしょう。得たものを持ち続けるのではなく、感謝とともに手放していく。その姿勢にこそ、日本文化における成熟のかたちが表れているように感じます。

こうして振り返ってみると、厄年は決して恐れるものではなく、自分の人生を整え、やがて社会へと還していくための通過儀礼なのだと思います。七五三と厄年、その両端が人生を美しくつないでいることに、日本人の生き方の知恵が見えてきます。日本は八百万の神の国ですから、氏地ごとに氏神様がいらっしゃると思います。日本人は、人生の節目を神様とともに歩んできました。有名な神社やパワースポット巡りも楽しいものですが、やはり忘れてはならないのは、私たちのすぐ近くにいらっしゃる、身近な神様の存在です。7月11日の神輿巡行では、神様が輿に乗って氏地を巡られます。親しみと感謝の気持ちを込めてお迎えし祈りたいと思います。

（文・正木）



ゼニヤの  
ホンキ

Earnest of  
ZENIYA



#### Information

#### 《展示販売会》

縫い絵の時間へようこそ  
～ペラペラヨメナとミケンネコ～

日 時

2025年

7月10日(木)～21日(月・祝)

11:00-17:00

7/11(金)・7/18(金)・7/19(土)の

3日間は11:00-21:00

※7月14日(月)はお休み

※最終日のみ16:00終了

会 場

銭屋ベース ソソラソウ

(大阪府大阪市天王寺区  
石ヶ辻町14-2 銭屋本舗南館 7階)



◀イベントの詳細は  
コチラから

本気だからこそ伝わる。  
伝えたいから本気になる。  
どちらも大切にしてお届けします。



ワークショップで  
夏を楽しみましょう!



企業の広告や番組にも扱われるようになったそうです。  
「独立した翌年に、骨折をして左手がうまく使えなくなっ

## 見て楽しい、作って楽しい 縫い絵の時間へようこそ

手づくりの可愛いモノって、眺めているだけでもワクワクしますよね。7月10日(木)から21日(月・祝)、作家 大島亜佐子さんによる、縫い絵の展示販売会を開催いたします。

### 塗り絵？ いいえ縫い絵です

縫い絵とは、大島さんの造語。糸と布をメインの素材として使いながらも、絵を描くように作品を生み出すことから、そんな言葉がひらめいたのだとか。「小学生のときに作ったバッグがあるので、生地を夜空にして、汽車が走っているように刺繍したのを覚えています。あの頃から、縫い絵はもう始まっていたのかも知れません」と、語る大島さんは、長い間、広告代理店に勤め、映像制作を中心にお仕事をされてきました。独立してから最初のお仕事は、NHK『みんなのうた』の映像制作と作詞。布やボタンやビーズを使った映像表現は、その後

しまつて。だからこそ、自分のペースで作品を作って、発信していく手段もあることに気付いたんです。それからは、年に1回のペースで個展を開いています」と話す、大島さん。大阪市内での個展は、本イベントが初となります。今回は、野花をモチーフにした「ペラペラヨメナ」や、眉間にしわを寄せたキュートな子猫「ミケンネコ」といった作品を中心に展示販売を行います。

イベント会場では、喫茶スペースも用意していますので、ぜひお茶をしながら、縫い絵の世界に浸っていただければと思います。

### ワークショップも盛沢山!

期間中はキャンバスアート・ネコ型バッグチャーム・ペラペラヨメナミニコサージュから選べる、3つのワークショップも開催。大島さんが集めた、宝石のような素材の数々を自由に使って、自分だけの作品を作りたい。 「ビュッフェみたい

(文・尾松)

《文化・芸能》

銭屋寄席〜上本町南光亭〜

日時：7月5日（土）14:00〜  
場所：うえぼんまち銭屋ホール

詳細はコチラ！



一度聴いたらきっとファンになる！  
桂南光さんの落語



『銭屋寄席〜上本町南光亭〜』を開催いたします！今回は桂南光さんの他、桂米之助さん・桂八十助さんもお出演されます。「この銭屋寄席をきっかけに落語を聴くようになった」、「南光さんのファンになった」というお声を毎年聞くぐらい、初心者の方にも楽しんでいただける会です。そこか



ら常連になり毎度足を運んでくださる方も多くいらっしゃると思います。上方落語界を代表する噺家の南光さんですが、その魅力の一つは「声」だと思えます。ご参加いただいた方からも「あの声がいい」とよく聞きます。技術を伴ったことだと思えますが、私自身も南光さんの声で聴く落語が「なんだかいなあ」と思ってしまう。大きすぎない会場で噺家さんとの距離も近いので一体となって楽しめます。是非、ご参加ください。  
(文・前田)



桂 米之助  
(ちょうば改メ)



桂 八十助



桂 南光



この謎、解いていただけますか？  
声優2名によるミステリー小説を題材にした生朗読劇をお聴きいただき、その内容を振り返りながら犯人や謎を考察します。ドラマを見ながら犯人探しをする方、本気でやってみませんか。自信がない方でも出演声優がサポートしてくれます！最後は参加探偵の個性豊かな回答に刺激を受けること間違いなし。

(文・前田)

ドリンクと  
スナック付き



《参加型イベント》  
謎解き朗読劇

日時：7月19日（土）17:00〜18:30  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



こんな洋服欲しかった！



定期的に開催しているワンピースのセミオーダー会。パターンが計算しつくされたデザインだからこそ、誰でも着るだけで理想のシルエットに！美しいAラインで、スタイルアップが叶います。好きな播州織の生地を選んで、自分だけの一着を。ご試着だけでもお気軽に。  
(文・尾松)

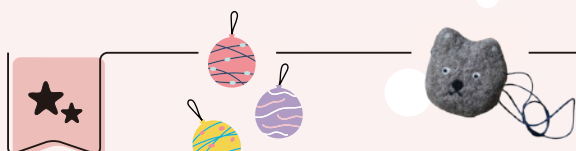
《イベント》

ワンピース&カーディガンのセミオーダー会

日時：7月11日（土）11:30〜17:00  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！





添加物不使用のフードが  
楽しめる、例年好評の小さ  
な縁日を今年も開催しま  
す。同時イベントとして、

## 夏の思い出をつくりましょう



かご編みや、くまちゃん？  
ねこちゃん？ポーチづくり  
のワークショップも開催！  
夏休みの思い出づくりに、  
大人も子どもも楽しめる内  
容です。ぜひ遊びに来てく  
ださいね。

### 《イベント》 小さな縁日

日時：8月2日（土）&3日（日）11:30～16:00  
場所：縁日…銭屋サロン  
ワークショップ…銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



## 好きな1冊の感想をシェア！

本を読んでいる時間は  
ひとりでも、読み終えた感  
想は誰かと共有したくなり  
ませんか？  
同じように本が好きな人  
と語り合えたら、きつと  
もっと楽しいはず！そんな

あなたにぴったりの読書イ  
ベントです。今回のテーマ  
は「自由」。好きな1冊を  
持ち寄って、みんなで感想  
をシェアしましょう。

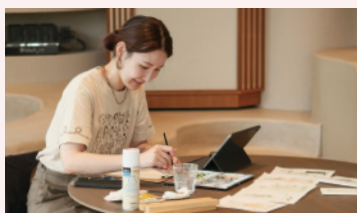
紅茶付き



### 《イベント》 銭屋本舗本館 本の虫クラブ 第16回

日時：7月20日（日）  
11:00～12:30  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



## 一生大切にしたい、 可愛い似顔絵

毎年、銭屋本舗で開催し  
ている『雰囲気がおえ屋  
さん』。今年の夏も開催い  
たします！ そっくりの似  
顔絵とはまた違い、チャー  
ムポイントを抑えつつ、そ  
の人が放つ目には見えない  
オーラも描かれるのが、雰  
囲気におえ屋さんの楽しいポ  
イント。イラストレーター  
mizobataさんが、一発  
描きでペンを走らせると、  
魔法のように素敵なイラス  
トが完成します。ポップで

温かみのある、mizobata  
さん。にしか出せない  
タッチをお楽しみくださ  
い。記念日やプレゼントに  
もぴったり！私は、一昨年  
描いてもらった夫婦の似顔  
絵を、玄関に飾っています。  
ギャラリーには、イラス  
ト作品や陶器作品、Tシャ  
ツやポストカードも並ぶ  
予定です。眺めて使って、  
心ときめく。そんな作品と  
出会いに、ぜひお越しくだ  
さい。

（文・尾松）

### 《イベント》 雰囲気がおえ屋さん

日時：7月26日（土）&27日（日）11:00～17:00  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



夏の  
一息ジンジャエール  
¥750(税込)

この夏、銭屋カフェでしか味わえない特別なジンジャエールを、どうぞご賞味ください。

(文・曹)



夏の陽射しが照りつける午後、ひと息つきたくなったら銭屋カフェのジンジャエールはいかがでしょう。生姜とレモン、そしてきめ細かな炭酸。すべての素材を厳選し、丁寧に手づくりした一杯は、添加物を一切使わず、素材本来の風味を活かした味わいです。

無農薬の生姜をベースに唐辛子でアクセント。ピリリとした大人の辛さと爽快な炭酸の刺激、ふわりと立ちのぼるレモンの香り。その絶妙なバランスが、火照った身体を内側からクールダウンしてくれます。

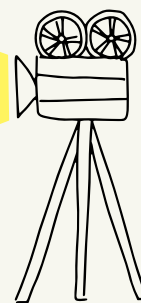
オートミールと  
生おからともちむぎのエネルギーバー  
各種378円(税込)やさしく、美味しい  
アップサイクル

「アップサイクル」とは、本来であれば捨てられるはずのものを手を加えて、より価値の高い製品に生まれ変わらせること。大阪の吹田市で長年営業を続けるまちのパン屋さん『ラパン』は、〈食品ロス〉を減らしつつ、私たちにも地球にもやさしいプロダクトを」という想いから、「おから」や「ビール滓」といった廃棄されることの多い素材をアップサイクルして安心・安全な食と健康を提供する「OKARADA」ブランドを立ち上げました。栄養豊富なだけではなく、パン屋としての経験と技術をもとに味や食感にもこだわられています。

新商品「オートミールと生おからともちむぎのエネルギーバー」は、自然な味わいのスナックバー。アイスやヨーグルトなどと一緒に食べても美味しいです！動物由来の原料や小麦粉、添加物は一切使用していないので、ヴィーガンやグルテンフリーの商品をお探しの方、添加物が気になるという方にも。お子さまのおやつにもおすすめです。

(文・安田)

# 銭屋シネマ



～ちょっと考えてみたいこと～

- チケット代  
1ドリンク&おつまみ付 1,800円  
学生：1,000円 ※学生証が必要です
- お問い合わせ  
銭屋本舗 06-6772-1245

ようこそ銭屋シネマへ。ここは映画館ではない空間。  
シネマコンプレックスでは流さない“ちょっと特別な映画”を、  
コーヒー片手にゆっくりお楽しみください。

ご予約・作品情報は  
コチラ



地球のウラガワのこと「知らない」  
ままじやもつたない。無関係な世界  
など無いのだから。映画との出会  
は、今あなたが見えている景色を少し  
変えてくれるかもしれない。そして新  
しい自分に出会えるかもしれない。

## # 考え、発し、行動する

「花火で、東北を、日本を元気にしたい」。2011年、東日本大震災。日本中が言葉を失い、悲しみに包まれていた中で、ひとりの若者が立ち上がりました。当時、まだ誰かが不謹慎だと感じるような中で始まったその想いは、次第に多くの人を巻き込み、ついには東北沿岸10ヶ所での一斉花火打ち上げという奇跡を生み出します。本作は、その舞台裏に900時間以上密着したドキュメンタリーです。葛藤や希望が詰まった映像の数々。「助けられて生かされている」という、ある被災地の女性の言葉が胸に響きます。あの夜、空を彩った2万4000発の花火に込められていたのは、失った人への鎮魂の祈り、そして「もう一度、前を向こう」という、生きる力そのものでした。

銭屋シネマ  
7/26 [土]  
18:00-

### LIGHT UP NIPPON -日本を照らした奇跡の花火-



東北を、日本を、花火で、元気に。東日本大震災から5ヶ月後の8月11日、23400発の奇跡の花火が打ち上がった。東北を元気づけるために立ち上がった男たちの情熱と真実のストーリー。

監督・プロデューサー：柿本ケンサク／製作  
総指揮：AKKI／撮影：AKKI／製作年：  
2012年／音楽：坂本龍一、コトリンゴ  
(commons)／製作国：日本／時間：99分

「こんな状況で花火？」と誰もが最初は思っかもしれません。でも、画面の中で見える高田さんの迷いながらも前へ進もうとする姿に、観ている私たち自身の心も、確かに動かされていきます。一歩踏み出す勇気をくれる、そんな映画です。  
ナレーションは黒木瞳。音楽は坂本龍一と、坂本龍一に才能を見い出され、坂本龍一の独自レーベル「commons」から2006年にデビューしたコトリンゴがお送りします。珠玉の音楽とともに、スクリーンに打ち上がる奇跡の花火を、ぜひ体感してください。  
上映当日は、ささやかなプレゼントをご用意しております。お楽しみに！  
(文・小山)



7/9(水)

19:00-20:30

## 料理基礎

講師／小林咲子

参加費／6,500円(試食・お持ち帰りあり)

料理の基礎を学ぶ『錢屋の台所』。煮物の基本、肉じゃがを学びます。料理の基礎をわかりやすく説明。小さな疑問でも、すぐに質問できるから理解度が深まります。料理用語の意味、要領のよい手順、センスのよい盛り付けなど、ちょっとしたコツを知っていると料理が格段に楽しく、そして美味しくなります。1回完結のレッスンで、ここまでわかる！を実感してください。



Cooking

7/10(木)

10:00-14:00

## パン講座

講師／福島健治

参加費／7,000円(焼きたてパンランチ・紅茶付き・お持ち帰りあり)

大阪天満橋にある大人気のブーランジェリー『Boulangerie FUKUSHIMA』。オーナーシェフ・福島健治氏による人気のパンレッスンです。テーマは『夏のパン』。パン屋さんだからこそお伝えできるパンの魅力をお伝えします。

7/15(火)

12:00-14:00

## 発酵講座

甘酒作り講座『夏編』

講師／畑中伸洋

参加費／7,200円(試食あり)

『生』甘酒は、体の健康対策の免疫力をアップさせ、便通改善や美容効果など体の中から元気にしてくれます。市販の甘酒との違いや身体への効果をしっかりとレクチャーいたします。夏に飲みたい『塩甘酒』、栄養満点甘くておいしい『フルーツ甘酒』、女性の若返り効果、便秘解消効果抜群の『あずき甘酒』。生酒の仕込み方、甘さの違いの出し方を学びます。



Cooking

7/1(火)

11:00-14:00

## イタリア料理講座

講師／しゅうこあらんちゃ

参加費／9,800円(試食あり)

沢山旅してきた味の記憶が、おいしく結晶化したイタリア料理です。大胆で、愛情に満ちて、工夫に満ちているのに、とても簡単、すぐ作りたくなるレシピです。



Cooking

NEW

7/3(木)・7/4(金)

10:30-13:30

高石由利子

「くまのがっこう」ジャッキー

## 浮き彫り刺繍 ワークショップ

講師／高石由利子

参加費／15,000円(材料費含む)

絵本シリーズ「くまのがっこう」よりジャッキーの浮き彫り刺繍。高級リネンに、ふっくらとした質感の刺繍をほどこし、大人かわいい巾着にお仕立ていただきます。お子さまやお孫さまへの贈り物としてはもちろん、ご自身の日常にそっと寄り添うアイテムとしてもおすすめです。手しごとが紡ぐ物語のひとつを、ぜひ一緒に。



Culture & Life

特別  
イベント

7/5(土)

11:00-14:00

## 発酵おうちごはん 事始め

講師／中川奈央

参加費／6,800円(試食あり)

子供も大人も大好きなハム。手作りすると材料はとてもシンプルに美味しいしっとりハムが出来上がります。添加物フリーですが、バサつかないちょっとしたコツや、麴の酵素を活用したロースハム・ショルダーハムの作り方をお伝えします。



Cooking

7/8(火)

11:00-14:00

## 韓国料理

講師／禹善姫

参加費／7,700円(試食あり)

禹善姫先生の初めて学ぶ韓国料理です。夏の韓国補養食『参鶏湯』をお家で簡単に作ります。韓国の夏の代表的なメニューといえば冷麺が思い浮かびますが韓国には『以熱治熱』という言葉があるように、暑い夏にこそ熱い食べ物を食べて熱を沈め、参鶏湯パワーで夏に負けない体を整えていきましょう！



Cooking



いつもの暮らしをもっと豊かに、そして丁寧に。

7/18(金)

11:00-12:30

Culture & Life

## 大人の美文字講座

～お中元レッスン～

講師／紅秋

参加費／6,000円（銭屋カフェミニスイーツセット付き）

月に一度、文字と向き合うひとときを。心はずむ、毎日が潤う、書きたくなる美文字を書いてみませんか？今月は、『お礼状、ご挨拶状特別レッスン～お中元～』も行います！※通常レッスンの方も同時開催

7/14(月)・7/28(月)

19:30-20:30

Exercise

## 踊る整体®ベリーダンス

講師／Emi

参加費／3,500円（初回体験2,000円／月謝コース2回6,300円）

踊る整体としてのベリーダンスは、体の中の緊張をほぐし、心も穏やかに整えていくもの。流れるような動きとリズムが、内側からの美しさを引き出し、心の重荷や体のストレスをそっと解き放ちます。自分のためのリセット時間を過ごしませんか？

7/3(木)・7/10(木)

7/17(木)・7/24(木)

13:30-14:30

Exercise

## ゆったり身体整えヨガ

講師／Se2ko

参加費／2,200円（初回体験1,100円）

ヨガは運動初心者でも始めやすいエクササイズのひとつです。無理なくできるポーズやご自宅でもできるもの、ちょっとした身体の知識など、日常生活で活かせることを学びます。週に1回、1時間のヨガを習慣化して、自分自身の身体を整えていきましょう。

7/3(木)・7/5(土)

7/10(木)・7/12(土)

7/17(木)・7/19(土)・7/31(木)

木19:00-20:30／土10:30-11:50

Exercise

## コアポスチャー トレーニング

夜(木)／昼(土) クラス

講師／るみ

参加費／4,400円（月謝コース2回7,800円、3回10,500円、4回12,000円）

中高年の方にピッタリのレッスン。ご自身の身体の歪みを理解し日常生活でも正しいポジションで生活をしていく事で骨の向きが変わります。中からも外からも、綺麗を手に入れましょう。

7/26(土)

11:00-14:00

Cooking

## 食べる美容

講師／吉岡春菜

参加費／7,500円（試食・お土産あり）

発酵生活初心者さんのための講座。どうしても添加物が気になる焼き肉のタレ。気になるけど、めっちゃ使える困ったときの救世主。その万能焼き肉のタレをお家にある調味料で簡単に手作りします。一生モノのレシピですよ。



7/27(日)

11:00-14:00

Cooking

特別  
イベント

## からだ喜ぶ 日常ごはん× 東洋ライス 特別講座

講師／吉田より子

参加費／8,000円（試食・お土産あり）

今、お伝えしたいお米のことお話しします。これからのお米事情、今出来る事、しっかり学びます。お料理はお米はもちろん、常備菜として活躍するメニュー、研究を重ねたじゅわっと出汁巻き玉子の作り方も必見です。



7/27(日)

12:00-14:00

Culture & Life

夏休み  
特別企画

夏休み特別企画

## 子ども俳句教室

～五・七・五で広がる夏の世界～

講師／原和人

参加費／2,500円

対象／小学校 高学年、中学生

夏休みの思い出を、俳句にしてみませんか？季語を使った俳句づくりにチャレンジします。自分だけの一句をつくり、日本文化にふれる楽しい時間を過ごしましょう。できあがった作品は、小冊子にしてお渡しします！

7/17(木)・7/25(金)

10:30-13:00

Cooking

## フランス菓子講座

講師／石澤真依子

参加費／6,800円（試食、お持ち帰りあり）

パリから来たお菓子講座。厳選した上質な材料を使い、必ず失敗することなく、初心者でもお菓子が作れるようになります。7月は『真夏のロールケーキ』。



夏のフルーツをふんだんに使った爽やかなロールケーキです。ふんわり柔らかなダックワーズ風のスポンジに、バニラ味の優しい味のディプロマットクリームを入れて巻き込みます。甘すぎず、暑い夏でもいくらでも食べてしまう、皆さんが大好きなお味です！

7/20(日)・7/21(月)

7/22(火)

12:00-15:30

※11:45までにお集まりください。

Culture & Life

## 茶懐石勉強会

講師／「懐石 辻留」平晴彦

参加費／25,000円

『懐石 辻留』平晴彦氏との茶懐石勉強会。旬のものを使い、素材の持ち味を大切にする氏のお料理をいただき、お茶会の流れや雰囲気に触れながら作法を中心に茶懐石の愉しみ方を教わりましょう。



7/23(水)

14:00-15:30

Culture & Life

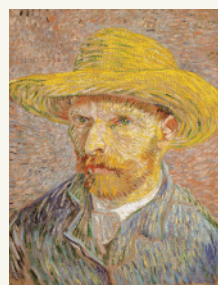
## ふらっとアート巡り

～メトロポリタン美術館～

講師／琴見ゆり

参加費／4,000円（紅茶付き）

ニューヨークにあるメトロポリタン美術館。ここでは世界中のあらゆる美術品を楽しむことができます。それは市民の熱い思いがあったから。今回の講座では、世界屈指の美術館の秘密に迫るとともに、アートナビゲーターが選ぶ注目の作品を丁寧に読み解いていきます。



いくたままつり

# 生國魂祭

今年も  
“いくたまさん”で！  
令和7年 7月11日(金)  
7月12日(土)



錢屋本舗の  
レンタルスペース

大阪上本町駅から徒歩3分。  
“ちょうどいい”レンタルスペース、あります。

詳しくはコチラ  
相談、空き状況など  
お気軽に問い合わせください。

清潔で管理が行き届いたレンタルスペースをお探してはいませんか？  
個人使いのパーティーから、企業の面接、弾き語りライブ、作品の展示会など…  
用途に合わせて様々なお部屋をお選びいただけます。



## ご利用までの流れ

- 1 空き状況の確認**  
ご希望の会場、日時、人数、用途をお伝えください。
- 2 申込書の提出**  
申込書をお送りしますので、内容をご確認いただきご提出ください。
- 3 ご入金**  
申込書・ご入金が整い次第「予約完了」です。
- 4 当日**  
ご利用開始15分前に、錢屋本舗本館2階事務所へお越しください。

※用途により審査がございます。※②の時点では仮予約となります。

お問い合わせ

☒ rental@zeniyahompo.com ☎ 06-6254-4511 錢屋本舗



## 初鰓今日の鮑はよく走る

西野 徹

先生評 初鰓の活きの良さと鮑<sup>かん</sup>が滑らかに板を削る様子の取り合わせです。鋭く研がれた鮑に削られると、ヒノキなどの屑が上手く丸まってとても良い匂いが漂います。初鰓の食欲をそそる匂いと良く響き合っています。

## 更衣してコンクラベの話など

篠 さとみ

先生評 レオ十四世が教皇に選出された時、赤い僧服に着替えられていました。更衣とコンクラベ（教皇選挙）という珍しい取り合わせで句を上手に仕立て上げました。こんな更衣もありですね

## 石鹼に石鹼を貼る薄暑かな

谿口 蹴月

先生評 石鹼が小さくなると、新しい石鹼に張り付けて使う事があります。トリビアルなことを一句にしました。このような小さな発見も俳句には大切です。女性の句かと思いましたが、男性の作者でした。

## 木下闇アルトが響くりハーサル

羽鳥 まい

先生評 女性の低音部を担当されている方がリハーサルをしているのでしょうか。木下闇<sup>こしたやみ</sup>から流れて来る或いは木下闇の中に聞こえてくるアルトの歌声は一層魅力的です。

## 大皿は荒れ模様なり初鰓

和人

鑑賞 初鰓があまりに美味しいので、みんなが次々に箸を伸ばして、食い荒らした景です。荒れ模様は、皿の上の景色ですね。

## 季語のあれこれ

講師 原和人

## 【梅雨（つゆ・ばい）の話】

梅雨は、じめじめとした蒸し暑さの中で、気分的にも体調の面でも辛い時期ですね。四季の中で最も嫌われている季節かもしれません。ただ、梅雨があつてこそ大切な稲作が成立するとも言えます。

梅雨は、「梅の実の成熟する頃の長雨」と言う意味からのようです。また、物みなが黴<sup>かび</sup>を生ずることから「黴雨<sup>ばい</sup>」とも言います。そのほかにも、栗の花が散る頃の雨ですので「墜栗<sup>つり</sup>花雨<sup>あめ</sup>」などとも言います。

ふとこころに乳房ある憂き梅雨長き

桂信子

木天蓼<sup>またたげ</sup>の葉の白みゆく梅雨の月

片山由美子

あはうみも梅雨の濁りを免れず

西村和子



LINE

銭屋本舗本館  
LINE@銭屋塾や銭屋カフェの  
最新情報やイベントの  
ご案内を配信します。

YouTube

ヒトの魅力をぎゅっと詰め込んだ  
公式YouTube。  
ライブ配信も要チェックです！

銭屋カフェー 06-6770-5770

zeniya\_cafe fb.me/zeniyacafe



企画・制作・発行

株式会社銭屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

https://zeniyahompo.com/

バック  
ナンバーは  
こちら



錢屋本舗本館が発信する価値観が、カタチになったモノを集めた商店です。ここではわたしたちが発信する価値観のもと選んだモノについて語ります。



錢屋商店



## Sサイズさんのための ワンピースを着てみた!

「コットンやリネンなどナチュラルな洋服が好きなのに、市販されているのはほとんどがフリーサイズ…。小柄にも合うサイズのものほしー!」というお客様の声から生まれたワンピース。パタンナーさん、縫製作家さん、お客様と打ち合わせを重ねカタチにした一着です。



1



2



3

1. 夏場はノースリーブで着こなせますが、タートルネックやブラウスと合わせることで秋冬も◎ふわりと広がる裾がお気に入り。6メートルもの生地をたっぷり使った、総二重のデザインなのに、軽くて着心地最高です。 2. コットンと麻の混紡糸を使用した、繊細なローン素材。軽やかでエレガントな印象に見せてくれます。 3. カーディガンを羽織れば、ちょっとしたお出かけやディナーにもぴったり。スタッフNは身長160センチですが、着丈もいい感じ。実際に試着してみたい方は、錢屋本舗スタッフにお声掛けくださいね。(文・尾松)

**Information** ●商品名: Sサイズさんのためのオリジナルワンピース ●サイズ: one size (着丈: 約108cm 肩巾: 約48.5cm 胸巾: 約100cm アームホール: 約42cm 天巾: 約22cm) ●素材: 綿 90%・麻 5%・リネン 5% 色: ブラック



お花いっぱい胸いっぱいの1週間

花びら染め作家・

usausabonbonの竹本直子さんと花びら染め作品の展示販売とワークショップを開催しました。今回の試みの古着を花びらで染め直すアップサイクルプロジェクトは大好評で、役目を終えたお洋服と花びらが合わさり新たな価値

流れ、銭屋カフェー特



製のスイーツセットや野菜

の色で染めたお花のちらし寿司も好評でした。満

月の夜には、建物の裏から月が昇るサプライズもあり、まさに「flower moon」の名

自然に触れる穏やかな時間が



にふさわしい時間に。会期中

に来れなかった方も、花びら染めアイテムは銭屋カフェー

で一部ご購入いただけます。ぜひお立ち寄りください。

(文・小山)



## 大人になっても変わらない切れ味

5回の引越しを経て、お気に入りの食器や雑貨等、いつの間にか手元から離れています。約30年間使い続けているのがこのはさみです。確か、幼稚園の頃に買い揃えた文具一式の内の1つだったと思います。今ではもうメーカーもわかりませんが、テレビ番組を見ながら自分自身や妹の遊び道具を作ったり、夏休みの工作を作ったり。大人になると郵便・宅配の封を開けるだけで使用頻度は減りましたが、今でも変わらない切れ味で重宝しています。

(文・前川)



南館屋上で活動中

銭屋

やさし

日記部



いちごを覗く  
すすめ

## いつから？ どうして？

野菜に虫はつきもの。虫が苦手な野菜部員も多いですが、いつから虫を嫌うようになったのでしょうか。子どもの頃から嫌いな人もいますが、私は昔、昆虫館で蝶と触れ合ったり、家でカブトムシを幼虫から育てたり、虫嫌いではなかったはず。でも今ではそれらも苦手に。きっかけも、時期も覚えていません。なぜ…。虫の写真は苦手な人もいられるでしょうから虫以外の訪問者のお写真を掲載します。(文・前田)



Vol. 4

子どもから意欲を奪う  
『学習性無力感』  
どう対応する？



学習性無力感とは、努力や行動が期待した結果に結びつかない経験を繰り返すことによって、「自分は何かをしてもダメなんだ」と思い込み、自発的な努力や行動をしなくなる状態を指します。

これまで3回にわたって、子どもから意欲を奪ってしまう「学習性無力感」についてお伝えしてきました。前回は、それを改善するために親ができる具体的な関わり方をご紹介しました。最終回となる今回は、子どもが前向きに変わっていくために、親としてどのような支え方や環



境づくりができるのかを一緒に考えてみましょう。

### 小学生の学習性無力感は改善が可能

子どもの学習性無力感とは、親の支えや意欲を引き出せる適切な環境などによって、改善する可能性があります。まずは、お子さんの学習性無力感の背景にあるつらさや不安感に気づき、共感してあげてください。

「勉強が思うように進まないのは、つらいよね」「テストの点数が気になったりしてしまう気持ち、よくわかるよ」と受け止めましょう。学習性無力感に陥っている子どもは、自分の能力を実際より低く見積もり、やる気を失っています。その状態から抜け出すには、小さな目標を達成し、成功体験を積み重ねることが重要です。

例えば宿題を自分で解けた、漢字テストで前回よりよい点数だったなど、些細なことでも構いません。子どもの努力を認め、具体的に褒めてあげましょう。また、勉強以外に得意なことや好きなことに取り組む機会を増やすことも効果的です。成功体験を通して、自己効力感を高め、物事に取り組む意欲が湧いてくるはずです。

また、「失敗」と「成功」の価値基準そのものを見直したり、気づいていなかった評価ポイントがあるのではないかと意識したりすることも、学習性無力感の突破口になるかもしれません。

子どもをサポートする際に避けたいのは、焦って物事に取り組むことを強制したり、過度に期待をかけたりすることです。子どものペースに合わせ、無理強いせず、少しずつでいいので意欲が湧いてくるように支えてあげましょう。そうすればきっと子どもたちに変化が見えるはずです。



雨あがりの虹

Vol. 54

監修：正木大貴【博士(医学)】

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろなある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！



ココロ  
コミュ





取りまく  
環境

## ゼニヤの ソート

OUTSIDE  
of ZENIYA

### びつくり！ ひょうたん弁当

ある日、銭屋カフェーにふと目をやると、乙女会（白髪のチャーミングなマダム2人。詳しくは2024年8月号15ページ参照）の

姿が。『今からランチ？あなた、ひょうたん弁当？食べたことある？』と、声をかけられた。ひょうたん？何のことだろう。食べたことないです、と答えると『それなら今から電話してみたわ！』あれよあれよと、カフェから徒歩30秒のところにある、「まも梨」さんへ行くことに。

店内に入ると、小さなカウンターに通された。『電話で聞きましたよ。ひょうたん弁当ですね』と、さつと目の前に出されたのは、そう、ひょうたん。頭の蓋を開けると、新鮮



なお刺身が！さらにかき揚げや白子の小鉢：計4つに分かれたひょうたんからは、旬の料理が飛び出してきた。みそ汁と白米も、体に染み渡る美味さ。聞くところによると、数量限定のお弁当だそうです。当日しか予約は受け付けていないのだとか。乙女会のおかげで、至福のランチを過ごすことができたのだった。ありがとう乙女会。

（文・尾松）

### #売り買いは対等

千円を支払って千円分の物品やサービスを受け取れば、その売り買いは対等なはずですが、しかし、あたかもお金を払った側が上であるかのような風潮に、世知辛くなったものだと思います。

本来の原価に対して、過剰な広告費を充てるような製品や、クレームを一定の割合で必ず発生するコストのように見込んで商品設計をするような企業の体質も、関係性を歪めているとも言えます。消費者の多くも、それに慣れ、疑問を抱かなくなってしまうのかも知れません。対等な関係は互いに見識や気



私たちの  
価値観

## ゼニヤの ウチ

INSIDE  
of ZENIYA

配りが求められます。このバランスが崩れるとクレームも過剰になるでしょう。接待が謝意を含んだ社交ならばともかく、接待されたから買うという姿勢ならば、どこか情けなさを感じます。必要を見極め、適正対価を支払っての売り買いならば対等で尊大になる必要も、へりくだる必要もなく、売ったか買ったかで上下が決まるという発想に根拠がないのです。

料理屋さんを出る時に「ご馳走さま」、バスやタクシーを降りる時には「ありがとう」と言うように、売っても買っても互いを尊重し合う習慣は、それが自然な関係であり、良いものだと思います。

（文・正木）

みんなの  
「ちょっとしたことを  
ちゃんと考える」  
を繋ぐリレー

### #豊かさとは 経験の多さ

20代後半になり、心や自身の成長よりも先に歳をとっている感覚が年々強くなっている気がします。今年誕生日を迎えた時にふと、「成長しようとした人しか成長しない」と誰かが言っていたのを思い出して、年齢ではなくて様々な経験をしてそこでどれだけ学んで活かしたかで知識、出来ることの幅が増え、成長に繋がり、大人になっていくのかななんて考えました。豊かにも人それぞれいろんな定義があるのだと思いますが、私が感じる人としての豊かさには確かに自身の経験が大切だと思います。

これからまた時に流され生きるのではなく、ちょっとした事にもアンテナを張りながら、大切に、振り返りながら豊かに歳をとっていきたいと考えています。そしていつか、なんだか底知れないおばあちゃんになりたいと思っています（笑）

銭屋本舗  
企画／営業部 前田 詩織



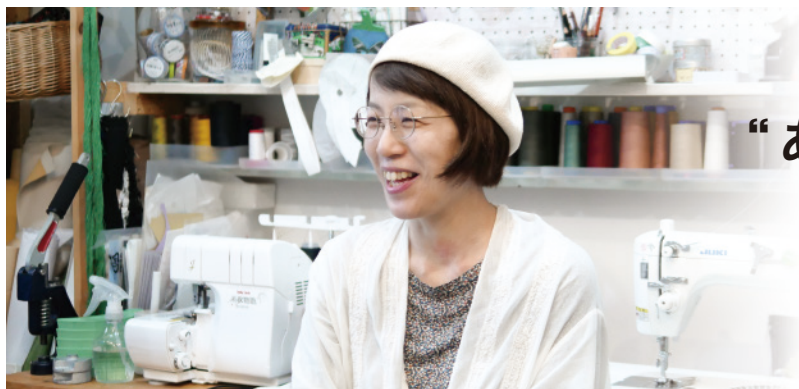
## ZENIYA'S ネイバーさん

心の距離のご近所さん



## “あなた好み”と 向き合う

minun makuuni  
川中 みち代さん



共通の価値観で繋がる心の距離のご近所さん。見つめ直した価値観と共に、人と暮らしをご紹介します。

錢屋本舗本館と共通の価値観で繋がる心のご近所、ZENIYA's ネイバーさん。今回は、川中みち代さんです。江戸堀コダマビルに、手芸アトリエ minun makuuni (以下ミヌンマクーニ) を構え、縫製教室やオーダーメイドを展開されています。錢屋本舗とは、『共創型モノづくりプロジェクトこのゆびとまれ』に関わり、オリジナルワンピースを縫製していただいています。

原点は、学生時代の友人3人と始めた手芸雑貨屋さん。「若い頃は、自分が可愛いと思うものをひたすら作っていました。フリルとか付けちゃって、ハデな

感じが好きだったんです(笑)」。

その後、それぞれのライフスタイルに変化があり、3人の手芸雑貨屋は店をたたみ、新しく手芸屋さんを手伝うことに。独立を考えたのは、ちょうどコロナ禍の2020年。独立後に、レッスンやオーダーメイドを行うようになりました。

「ミヌンマクーニ」とはフィンランド語で、「わたし好み」という意味があるそうです。自分が作りたいものや、作ってほしいものにはそれぞれ違いがある。みなさんの自分好みのものを生み出せたら…そんな想いが込められています。

「実は、たまたま本屋さんで立ち読みした、フィンランド語の教科書の中でその言葉を見つけたんです。あ、これだ!と思いましたね」と、屋号との運命的な出会いも

語っていただきました。

ところで、「わたし好み」という言葉は、時にちよつと変わった依頼を引き寄せるのだとか。キャリーケースのカバーや、特殊な枕カバーを作ってほしい、という男性からの依頼。着物の帯を使ったリュックが欲しいという女性からは、アイデアが降りてきたからミヌンマクーニさんを思い出したの!と言われたのだそう。「そうやってお題が来るたび、どうしよう! っとなるんですが、お客さんと一緒に作る気持ちで、理想に近いものができると一杯向き合います」。川中さんの、モノづくりに対する情熱を感じました。

北欧やフランス産の生地、暮らしに馴染む手芸雑貨が宝石箱のように詰まったミヌンマクーニ。手芸を愛し、手芸で人を笑顔にする川中さんは、今日もせっせとミシンを動かしているのです。

(文・尾松)

川中さんが在廊する  
イベントの詳細はコチラ▼

